

授業案	生徒の活動	講師の支援
導入	<p>1. 自己紹介、事業紹介</p> <p>2. 生徒にどんな人生を送りたいか、何に幸せや喜びを感じるかを書き出す。 その夢をかなえるために必要なものは何かを考える。</p>	
展開	<p>3. 生徒がお父さん、お母さん、子供役になってもらい、家計管理、ライフプランのシミュレーションをする。 自分が学校に通うためにお金と時間を両親がライフプランして算出してくれていたかを可視化し、当たり前なことは本当に当たり前なのか考える。</p> <p>4. 大人になると自分で契約する時代が来る。 社会保障制度、クレジットカード、スマホ契約などのメリットデメリット、多重債務など身近な例で解説し知っている人(計画的にお金を管理)と知らない人(衝動買い、リボ払い)の未来はどうなるか考える時間を設ける。</p>	
まとめ	<p>5. 心と体とほどほどのお金のバランスが整って初めて幸福を感じられることを共有。 今の自分はたくさんの愛情と時間とお金に支えられているという気づきから、家族への感謝のメッセージを記入し、感想をインタビューする。</p>	